

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
目標		・病院・看護部の組織を理解し、 看護師としての自覚と役割を学ぶ ・組織・社会人としてマナー・態度を 身につけることができる ・職場環境に慣れることができる ・一日の業務の流れがわかる	・ 基本的看護技術 を指導を受けながら 経験できる	・助言を得ながら安全・確実に実施できる →ひとりです安全・確実に実施できる	・看護の 基礎知識 を指導を受けながら 看護実践に結びつけることできる	・助言を得ながら看護実践につなげ、 個別性に合わせた看護が実践できる ・体験を通して患者の立場が理解できる	→ 独り立ち	指導を受けながら 受け持ち患者に対し 看護計画の立案・ 評価ができる	・基本的な看護技術・ 態度・知識を身に つけ、安全で確実な 看護サービスを提供 できる ・1年間を通して自己 の振り返り、次年度 への課題を見出す ことができる								
			・ 看護過程の展開 が指導を受けながら わかる	→ 助言を受けながらできる		・ 優先順位 を考えた日常業務が 指導を受けながらできる				→ 一助言を得ながら実施できる							
			・リアリティショックを起こさ ないで乗り切れる	・ 報告・連絡・相談 の必要性が わかる	→ 助言を得ながらできる		・チームメンバーとしての 役割が理解でき、指導を 得ながら行動できる										
			・指導を受けながら自己を振り返り できること、できないことを正しく 認識し、学習課題を持ち、取り組む ことができる										未経験の項目は、見学、実施できる				
			集合教育 (Off-JT)	研修内容	・全体・看護部採用時 オリエンテーション リスクマネジメント、 感染予防、与薬、 注射、活動、休息、 経腸栄養、呼吸、 循環、排泄、摂食、 嚥下、褥瘡対策、 看護記録、心電図 ・ME機器(輸液ポン プ、シリンジポン プ)看護必要度	★〈看護技術〉 ①採血・注射 ②留置針 ③バルカテーテル ④酸素吸入 ⑤回診準備片づけ ⑥清潔操作 ・(ガーゼ交換、注入介助) ・到達度確認技術 (移送・移乗・内服・注射・ ME機器・吸引)	糖尿病看護 輸血療法 救急時の対応 BLS研修 排泄ケア・オムツ研修	★多重課題研修 ベーパー モニターの使い方 プリセプターを含めた 交流会		★他部署体験 (特徴の理解・未経験 項目) 人工呼吸器の使い方	★入院体験	★多重課題研修 シミュレーション	★メンタルヘル ス研修				★プリセプターを含 めた交流会(1年間 の振り返りと今後の 課題)
					・接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使 いができる ・助言を受けながら基本的なベッドサイドケアがで きる	・日勤看護業務の手 順を身につけること ができる ・一部屋の複数患者 をペアNsと受け持ち 援助ができる	・二部屋以上の複数患者 を受け持ち援助が できる ・看護計画立案が できる ・入院時対応が できる	・転棟転入時の対 応が一人でできる		・夜勤業務の流れ を理解できる	・夜勤業務を助 言を受けながら 実施できる	夜勤リーダーに報告・連 絡・相談ができる。夜間 の安全管理を理解し、 安全安楽な看護サー ビスが提供できる 夜勤業務が実施できる	・受け持ち看護師の 役割を理解できる ・受け持ち患者看護 計画の評価ができる ・カンファレンスにて 自分の意見が言え る				
職場内教育 (OJT)	業務内容	採用時研修	ペアNsの日勤業務を共に見学実施 ・日勤業務ペアNsの 助言を受けながら 一部屋もつ ・補助者業務体験 ・看護師進出業務 ・入院時アナムネ	一部屋受け持つ	二部屋以上受け持つ	転棟転入時の 対応	夜勤業務見習い	→ 夜勤業務独り立ち	受け持ち患者を一名持ち、 看護過程の展開								
	指導内容	・各部署オリエンテー ション ・ワークシートについて	受け持ち部屋の情報 収集と援助の実施 入院時アナムネ		・指導を受けながら看護過程を 展開 ・転棟転入時の対応の理解 ・他部門との連携	夜勤業務を、助言を受けながら 実施する			1年間の振り返り 到達度確認								
	指導方	見学を行いペアNsと実施	自部署で日時設定して実施指導者・ ペアNs演習を行う		必要時、チームリーダーが 指示したペアNsと実施	夜勤ペアNsと実施											
	支援方法	ペアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達度確認技術チェック表点検 プリセプターとアソシエイトNsと共にチェックリスト点検				適宜 振り返りを行なう 連絡ノート、チェックリスト活用(プリセプターとアソシエイトNsと共に)											
評価			1ヶ月目面接・評価	3ヶ月目面接・評価			中間面接・評価 夜勤導入評価						年度末面接・評価				

※個人のレベルに応じて進めていく